

【秋の地貌季語の解説】

東日本 「賢治祭」(けんじさい)

童話の蟲森むしにあつめて賢治祭

照井ちうじ

宮沢賢治は明治二十九年(一八九六年)八月二十七日生まれなので、生誕記念は八月、命日の催しは九月と、賢治顕彰や追悼などの行事が懇ろに行われている。祭には「風の又三郎」などの児童劇や「雨ニモマケズ」の詩朗読などがある中で、賢治作詞作曲の「星めぐりの歌」が必ず歌われるという。「あかじめだまの／さそり／ひろげた鷲の／つばさ／あおじめだまの／小さいぬ／ひかりのへびの／とぐろ」宇宙感覚をそそるやさしさやたのしさに満ちた祭はいかにも賢治にふさわしい。

西日本 「盆綱引き」(ぼんづなひき)

盆綱を編むうらわや浦曲わらの藁集め

澤木欣一

北九州の各地や長崎県壱岐、あるいは沖縄県の各地では八月十五日夕方から夜にかけて綱引きを行い、その年の豊凶を占う。これが「盆綱引き」である。中には前日十四日に行われる福岡県筑後市久富熊野神社のように、地獄に落ちた先祖の亡者を綱で引き上げて供養するという面白い伝承が今に残っている地域もある。